社会資本総合整備計画(市街地整備)

ごんぼ積み地区

(第4回変更)

ぎゅけん かかみがはらし 岐阜県 各務原市

平成30年12月

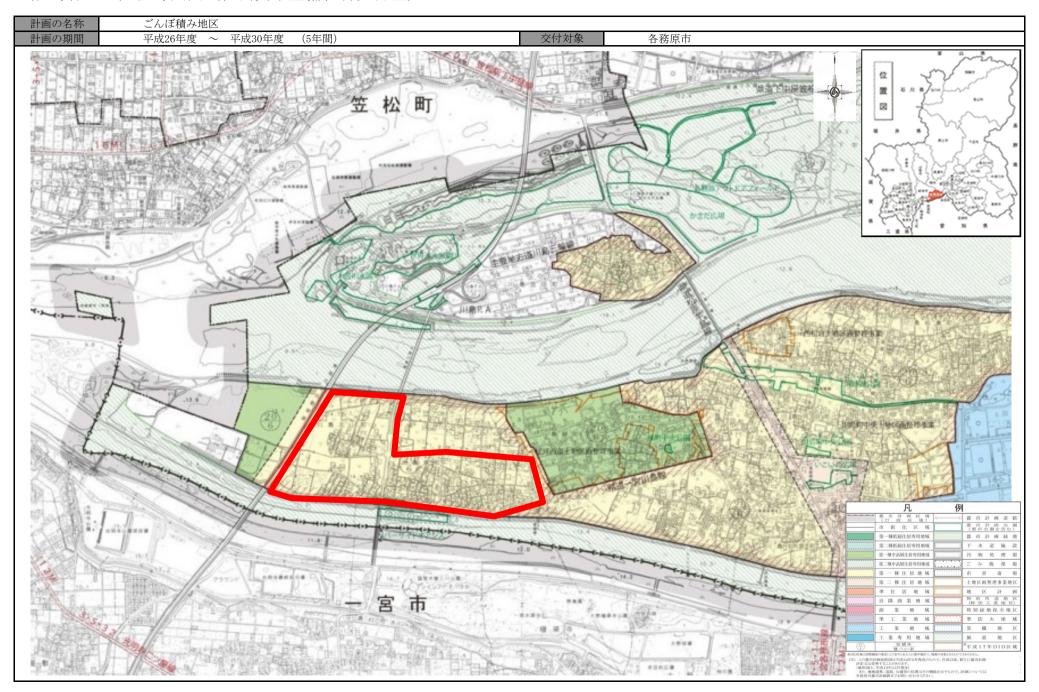
		, ,			יויוי) ושוושוו	,													十成30年1	2/110 H
	の名称		ごんぼ積み															重点配分	対象の該当	
	の期間		平成26年度	~ 平成	30年度 (5年間)				交付対象		各務原市									
計画	の目標																			
	大目標:	歷史的資	源と共存し	た良好な住場	景境の整備															
					た歴史的町並みを	保全する) ₀													
	目標2: 災	災害時や	緊急時におけ	る安全・安	心を確保する。															
	目標3:近	丘年頻発	している短時	計間の集中豪	雨に対応した都市	施設を整	を備する。													
計画	画の成果目	標(定量	計(計標)																	
	1 ~ 4.14	*1番ルの伊	左音瓣の向	L	<u>-</u> ・ごんぼ積みの保積	ケ音聯ル	喜み 豚由的か町	r並るの母	2.今を図る											
	1. こんば	・動凩難区	一位 職の同。		 消防活動困難区 	T忌職で おお減小	もけることで 様	地位は民の	N 生で回る。 N 安全・安心を確	(保する										
					・排水路などの整体					EM 9 20										
					- 19F小町なこの歪1	用により	又小をなくし、口	3 保児 ツリ	X音を囚る。				Ha town - ar							
定量	量的指標の)定義及し	/算定式										」指標の現			w		備考		
												当初現況値		目標値	最終目標			pin 3		
												(H26当初)	(H28	3末)	(H30末	€)				
	家の建て	替えや新	しく家を建っ	てる時にごん	んぼ積みを残したい	いと考え	る地域住民の割合	ì												
												33%	-	-	50%					
	本地区全体面積のうち幅員6m以上の道路から140m以上離れた区域の割合																			
												5.4%	-	_	0.2%					
	床上・床	下浸水お	よび道路冠	水が1年間に	発生する回数															
				1 164(-	,,							10回/年		_	2回/4	E				
-	1		^	. 3 1.		1		1		I	1	,	1	効 里 伊						
	全体事業費	費		·計	104百万円	A	104百万円(内提案事業 費分2百万円)	В	0 百万円	С	0 百万円	D 0 i	百万円		進事業費の			0.0%		
			(A + B	+ C + D)			東刀2日刀11 /							C/(I	A + B + C	+D)				
交付対象	1 重 世																			
				1																
A 基草	全事業 (
番号	事業	地域	交付	直接	事業者		要素	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容	市町村名		事業実	施期間(年	度)	全体事業費	費用便益比	個別施設計画	備考
	種別	種別	対象	間接	学 来有		((延長・面積等)		川町村泊	H26	H27	H28 H29	H29 H	[30 (百万円)	貨用便益几	策定状況	
1-A-1	都市再生		各務原市	直接	各務原市	i	川島西部地区都	古雨仕敕	備車業	道路等		各務原市					104			
1 / 1	工工口印	. /IX	T 15/1/11	巨灰	日初州中	,	/中西日中地区部	中门工工正	加尹木	旭如寸	OTHA	口 4为/八川			-		104			
			<u> </u>																	
															合計		104			
B 関連	直社会資本	整備事業	き(該当なし)																
	事業	地域	交付	直接							事業内容			車業宝	施期間(年	(度)	全体事業費		個別施設計画	備考
番号	種別	種別	対象	間接	事業者		要素	となる事	業名		(延長・面積等)	市町村名	H26	H27			[30 (百万円)	費用便益比	策定状況	hm . A
	1至7/1	1里//1	N N	10112	II.					1	(足区 面頂寸)	ı	1120	1121	合計	1120 11	0		JK AL-IVIDE	
															日刊		0			
C 効果	具促進事業	É																		
	事業	地域	交付	直接								市町村名		重業宝	施期間(年	(庄)	全体事業費	備考	1	
番号	種別	種別	対象	間接	事業者		要素	となる事	業名		事業内容	港湾・地区名	H26	H27			(百万円)	NHI - J		
	1里刀1	1里刀リ	利家	刊]安								TEIG VEET	1120	1141	1120	1149 11	130			
		<u> </u>	 	1	<u> </u>		 			1		+	1		-				4	
		ļ	 		ļ														1	
]	
															合計		0]	
番号	一体的1~	宇施士ス	ことによりタ	加 /生されるた	 为里													備考	1	
田切		大肥りる	ここによりす	2011年C41の2	ツヘ													C. HIA	1	
																			4	
																			1	
D +1.7	、次 → #6 /#•	ELLI VIETA	1 2 事 1 年 丰 业																	
レ 住会	1 / 1 /		也籍整備事業		T		mer 1	1 1	- M/c &-		事 类由虚	T	Т	+ 46	4/c++0 EP / /c	· nfc \		/++L-r	1	
番号	事業	地域	交付	直接	事業者			となる事			事業内容	市町村名		. ,,,,,	施期間(年	·	全体事業費	備考		
ш,	種別	種別	対象	間接			(事業箇所	T)		(面積等)	.,. ,,, ,	H26	H27	H28	H29 H	[30 (百万円)		1	
		<u></u>	<u> </u>]	
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											合計		0			
亚口	H-56)~	ウキナッ	= 1.1= b h	#44 シュッコ	ч н													/;±±: ±z-	1	
番号	一体的に	天 他する	ことによりタ	別付されるタ														備考	4	
	l																	i	l	

(単位:百万円)

					(年位:日ガロ)
	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	6	2	10	16	18
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	△ 11
交付額 (c=a+b)	6	2	10	16	7
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	5	2
支払済額 (e)	6	2	5	19	5
翌年度繰越額 (f)	0	0	5	2	4
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	

[※] 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3)参考図面(社会資本整備総合交付金)



都市再生整備計画(第4回変更)

がわしませいぶちく川島西部地区

であるけん かかみがはらし 岐阜県 各務原市

平成30年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	各務原市	地区名		川島西部地	BZ	面積	37 ha
計画期間	平成 26	年度 ~	平成 30	年度	交付期間	平成	26 年度 ~ 平成	30	年度

目標

大目標: 歴史的資源と共存した良好な住環境の整備

目標1:本地区固有のごんぼ積みを生かした歴史的町並みを保全する。

目標2:災害時や緊急時における安全・安心を確保する。

目標3:近年頻発している短時間の集中豪雨に対応した都市施設を整備する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本地区は、各務原市川島地区の西部に位置する。川島地区は、木曽川の中に浮かぶ「川中島」であり、過去には木曽川の氾濫による水害が度々発生していた。このような状況の中、特に川島地区の最下流に位置する北山町・渡町では、「ごんぼ積み」と呼ばれる石積みの直上に建物が建てられており、石積みと建物壁面が揃った風情ある路地が多く残されている。ごんぼ積みは江戸時代から続く本地区固有の歴史・文化であり、ごんぼ積みと共に生活してきた当地区の町並みを保全し、その歴史と価値を後世に伝承することが重要である。現在は、各務原市景観計画により重点風景地区に指定(平成24年8月1日より)され、建築物等の高さや色彩などの制限をしている。 (本地区の現状)

- ・木曽川の堤防が整備され河川の氾濫がなくなったことにより、ごんぼ積みの必要性が薄れてきている。
- ・本地区は狭隘な道路が多く、ごんぼ積み家屋の建て替え時などにはセットバックの必要性が生じるため、歴史的価値のあるごんぼ積みが消滅してしまうことが懸念される。
- ・狭隘な道路が多いことにより地区内に消防活動困難区域が存在している。
- ・地区内を東西に流れる排水路は、流下能力が不足しており年に数回溢れている。また、当排水路の影響により周辺の排水処理が適切に行われていない。

課題

- ・ごんぼ積みの必要性や住民の保存意識が低下していることから、ごんぼ積みに対する意識啓発を行う必要がある。
- ・ごんぼ積みを保全するためには人口流出を防ぐ必要があり、そのためには良好な住環境を整備する必要がある。
- ・災害時や緊急時における緊急車両など進入が困難となっていることから、アクセス性を向上させるための道路整備が必要がある。
- ・浸水や冠水により住民の生活に支障をきたしていることから、排水路などの施設を整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

(各務原市都市計画マスタープラン)

・「ごんぼ積み集落周辺地区」として、防災性の向上を図るとともに、ごんぼ積みに挟まれた路地等が織り成す川中島特有の景観を生かしたまちづくりを進める。

(各務原市第2次新総合計画)

- ・安全・安心の都市づくりにあたり、迅速な消防活動が可能となるよう消防水利を整備する。
- (各務原公共下水道事業全体計画)
- ・当地区は、「北山排水区」として位置づけられており、将来的に雨水幹線を整備を進める。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
1.ごんぼ積みの保存意識の向上	%	家の建て替えや新しく家を建てる時にごんぼ積みを残したいと考える地域住民の割合	ごんぼ積みの保存意識を高め、歴史的な町並みの保全を図る。	33	平成26年度	50	平成30年度
2.消防活動困難区域の減少		本地区全体面積のうち幅員6m以上の道路から140m以上離れた区域の割合	消防活動困難区域を減少させることで、地域住民の安全・安心を 確保する。	5.4	平成26年度	0.2	平成30年度
3.浸水・冠水回数の減少	回/年	床上・床下浸水および道路冠水が1年間に発生する回数	排水路などの整備により浸水をなくし、住環境の改善を図る。	10	平成26年度	2	平成30年度

都市再生整備計画の整備方針等

	方針に合致する主要な事業
・ごんぼ積みの歴史的価値を周知することで保存意識を高め、歴史的な町並みを保全する。 ごんぼ積みの歴史的価値について、情報板を設置し広く周知し、地域住民のごんぼ積みに対する意識啓発を行う。また、情報板の設置を通じて保存意 識を高めることで、歴史的な町並みを保全する。また、来訪者が楽しく快適に散策ができるようにごんぼ積み地区を周遊できる散策路を整備する。	 ■基幹事業 新設道路整備(道路) ■基幹事業 ごんぼのまちなみ修景整備(高質空間形成施設(カラー舗装)) ■基幹事業 ごんぼのまちなみ散策路整備(地域生活基盤施設(情報板))
	■基幹事業 市道川40号線整備(道路) ■基幹事業 新設道路整備(道路) ■基幹事業 市道川2272号線整備(道路)
	■基幹事業 市道川2268号線整備(道路) ■基幹事業 市道川2369号線整備(道路) ■基幹事業 市道川2272号線整備(道路) ■基幹事業 市道川2272号線整備(道路) ○関連事業 北山雨水幹線整備事業
D他 ○事業終了後の継続的なまちづくり活動	
・住民・行政協働で定期的なワークショップ等の開催を行い、ごんぼ積み保存意識の向上を図る取組みの検討を継続。	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

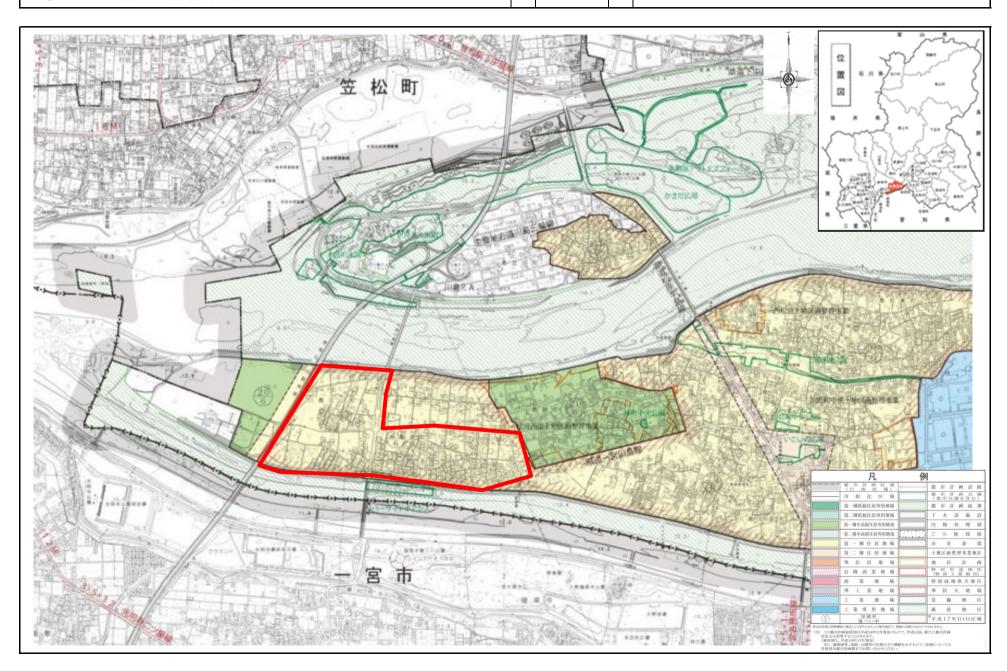
交付対象事業費		104 交付	限度額		41.7	国	費率	0).4						
事業														(金額の	単位は百万
		+ # 55 = 5		± .00	4m 4#	(参考)	事業期間	交付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象	費用便益
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費		うち官負担分	うち民負担分	事業費	B/C
直路		新設道路整備	各務原市	直	L=190m	26	26	26	26	2	2	2	0	2	_
直路		市道川40号線整備	各務原市	直	L=240m	26	30	26	30	84	84	84	0	84	_
路		市道川2369号線整備	各務原市	直	L=60m	26	27	26	27	1	1	1	0	1	_
直路		市道川2268号線整備	各務原市	直	L=210m	26	27	26	27	3	3	3	0	3	_
直路		市道川2272号線整備	各務原市	直	L=10m	29	30	29	30	1	1	1	0	1	_
וועד															
水道															
主車場有効利用シス -	テム														
地域生活基盤施設(情	青報板)	ごんぼのまちなみ散策路整備	各務原市	直	N=1箇所	27	27	27	27	1	1	1	0	1	_
高質空間形成施設(カ	ラー舗装)	ごんぼのまちなみ修景整備	各務原市	直	L=460m	29	29	29	29	10	10	10	0	10	_
5次都市施設															
b区再開発事業															
バリアフリー環境整備	促進事業														
现存建造物活用事業 T.存建造物活用事業															
玩存建造物活用事業															
地区画整理事業															
街地再開発事業															
E宅街区整備事業															
E 良建築物等整備事	业														
- 加 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	8 #II														
E宅市街地 _{公送至東}	と構型														
	= m = ≅市街地整備型														
新業 登集任 計 耐震改修															
	》促進主														
R心共同住宅供給事	坐														
	*														
T市再生住宅等整備															
5災街区整備事業 5															
計										102	102	102	0	102	_
i 業										102	102	102	U	102	
		± ** // =< /2	***	± /88	+= +#	(参考)	事業期間	交付期間に	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象	1
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	開始年度	終了年度	開始年度		事業費		うち官負担分	うち民負担分	事業費	
也域創造	·		·								·				
世域問題 支援事業															
											·				
事業活用調 事業効果	具分析調査		各務原市	直	_	30	30	30	30	2	2	2	0	2	
Ĭ.															
ちづくり活															
力推進事業															
計										2	2	2	0	2	…В
													合計(A+B)	104	
)関連事業							•	•							-
	_						(いずれ	かに〇)		事業	期間		1		
		+ ++ bb =c b			+0+#	1	(0)/10	– – /		ナベ	******		1		
4	業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度	全体事業費			

川島西部地区(岐阜県各務原市)

面積

7 ha

区域 川島西部地区



川島西部地区(岐阜県各務原市) 整備方針概要図

